

(2) 津波波源モデル・震源断層モデルの構築

津波堆積物の調査

担当：卜部厚志(新潟大学)

富山・石川地域での津波堆積物調査(2014年度)

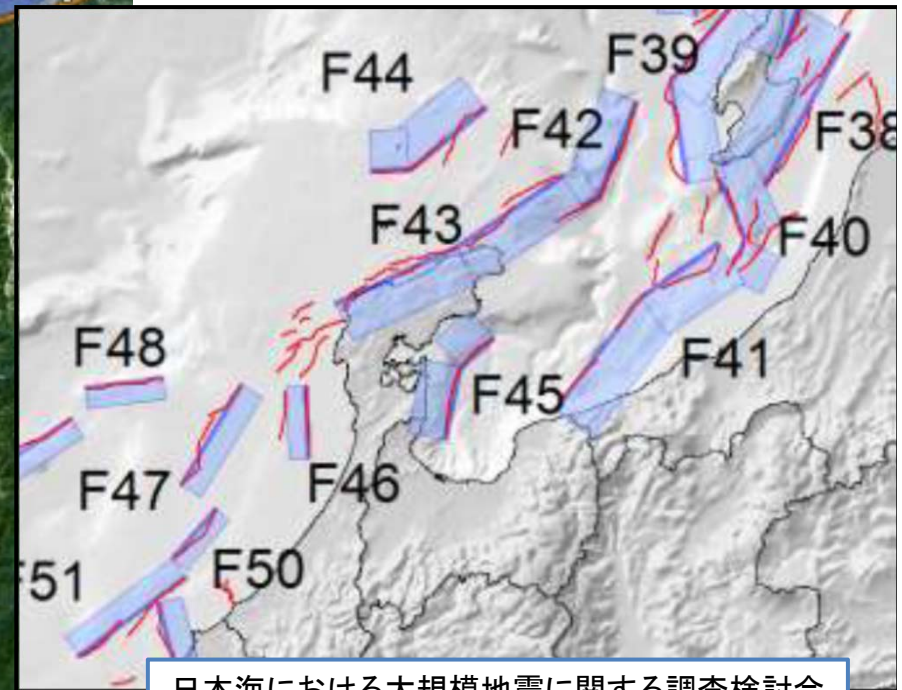
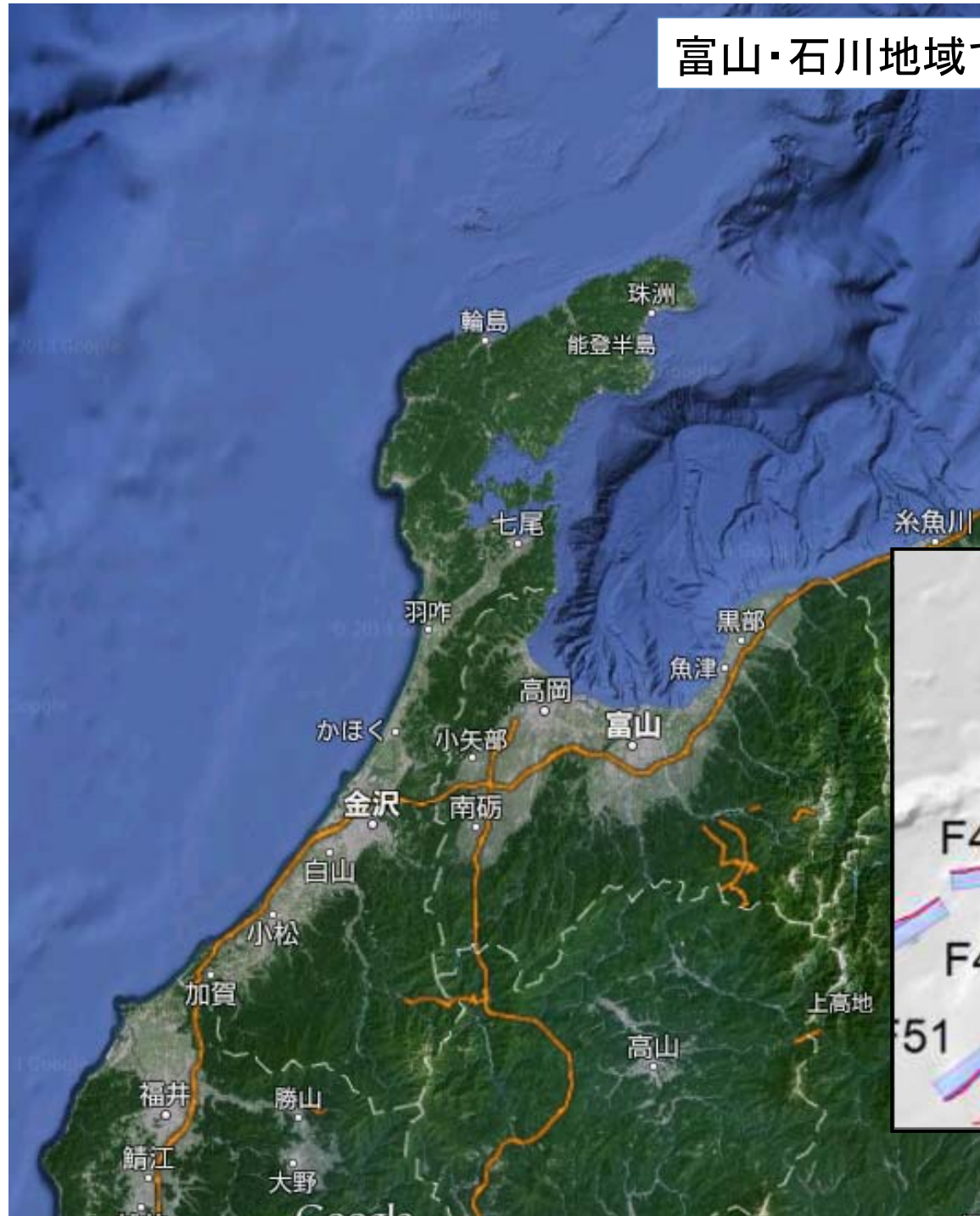
◎既往地震による津波

1833年天保庄内沖

輪島:6m

1092年越後??

887年越後??



日本海における大規模地震に関する調査検討会
国交省モデル2014

富山・石川地域での津波堆積物調査(2014年度)

舳倉島

能登半島北岸～珠洲
津波が高くなる傾向

能登半島(富山湾側)
F41,F45の可能性

富山湾奥
浜堤低い, 津波低い?

石川県の西岸
浜堤高い, 河川遡上

ボーリング調査
(浜堤背後の低地)

海岸の低崖(低位段丘状地形)
の堆積物

珠洲

輪島

能登半島

能登島

七尾

羽咋

黒部

魚津

高岡

富山

小矢部

かほく

金沢

南砺



舳倉島

輪島市海士町

周囲約5km

最高標高点: 12.5m

約5mの低位段丘が発達

低段丘でのピット調査

P1, P2, P3

P3: 海岸から約100m

舩倉島北西海岸

+1m程度の隆起ベンチ



舢倉島 P1

土壌(約10cm)

扁平な円礫を多く含む

土壌

海岸から約100m地点まで円礫層を確認

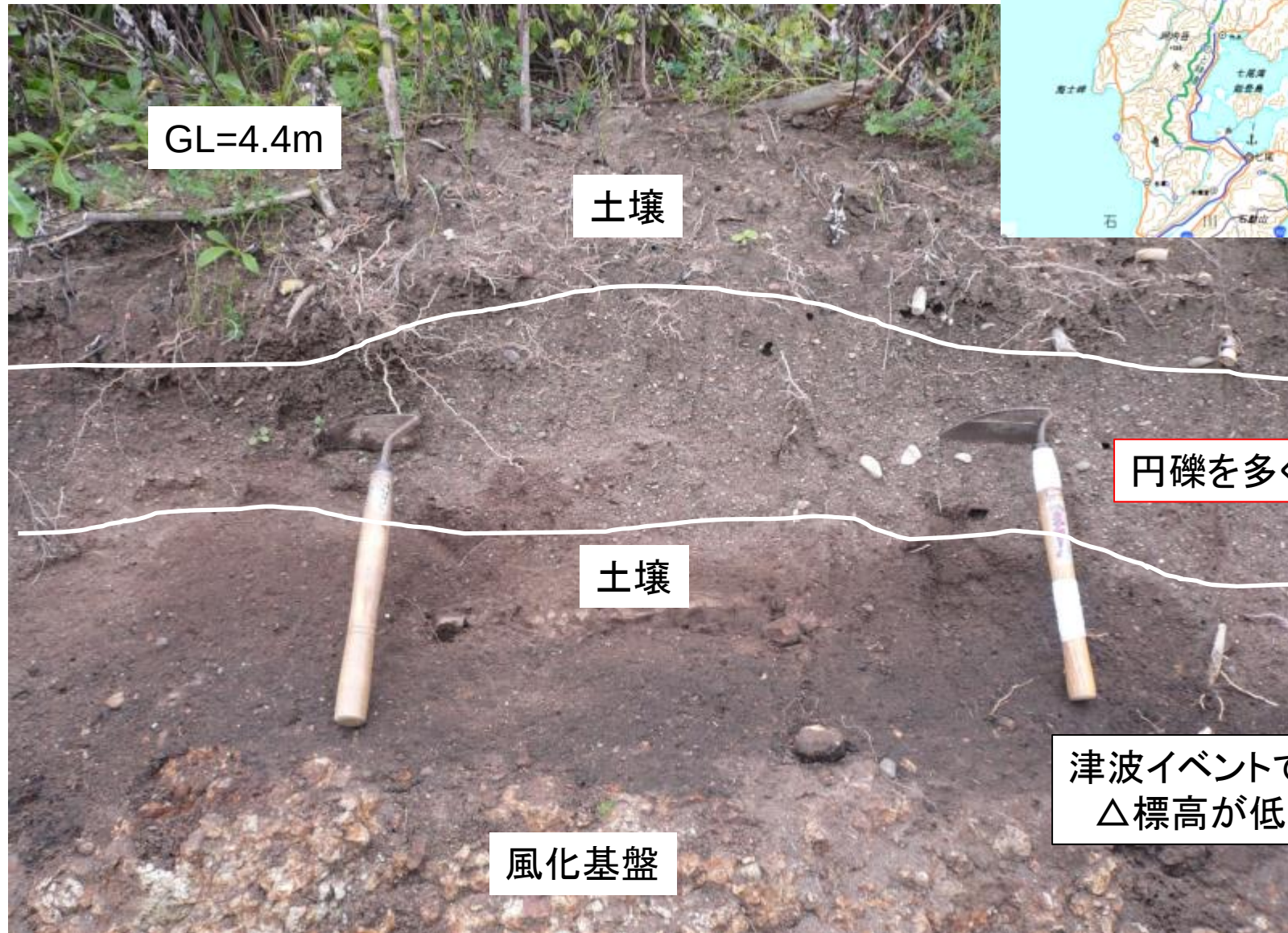
* 冬期波浪は5m段丘の段丘崖まで

◎顕著な礫層は1層準しかない

○島を乗り越えるような規模ではない

○離水年代(F44による隆起)

能登半島北部: 鰐崎



津波イベントである可能性
△標高が低い

能登半島東部: 珠洲

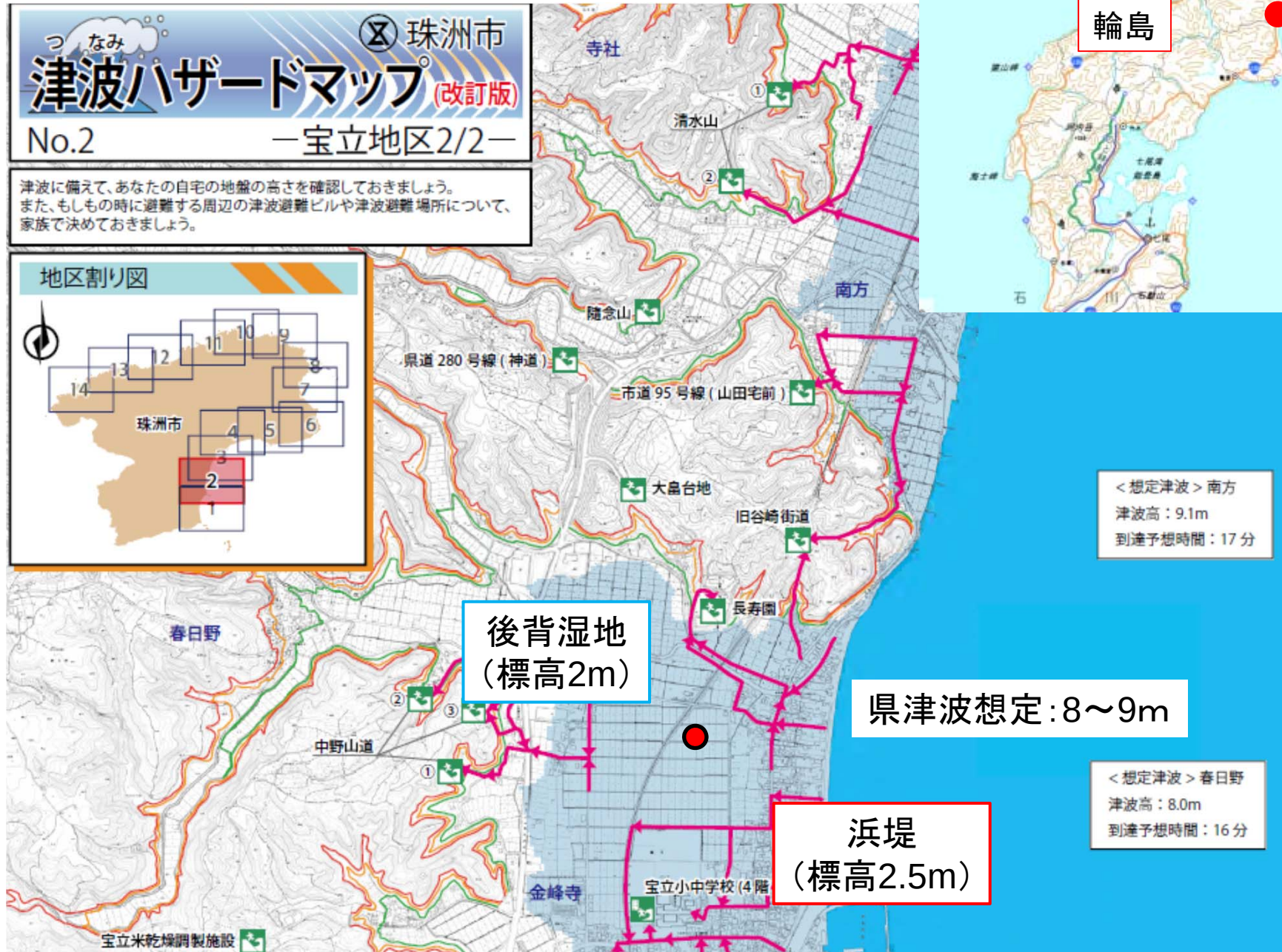
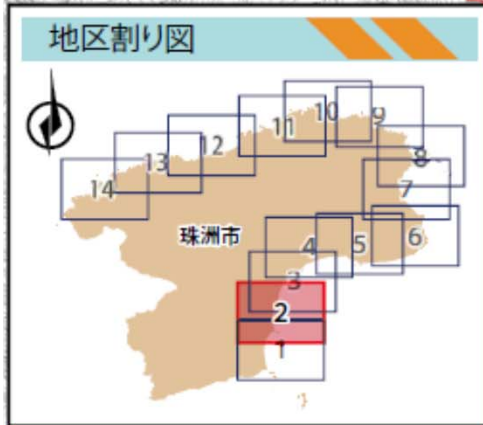


珠洲市
津波が浜堤を乗り越える
○低い標高の浜堤
○河川の影響小
の条件の地形での掘削

能登半島東部：珠洲

つなみ
津波ハザードマップ (改訂版)
No.2 一宝立地区2/2

津波に備えて、あなたの自宅の地盤の高さを確認しておきましょう。
また、もしもの時に避難する周辺の津波避難ビルや津波避難場所について、
家族で決めておきましょう。



能登半島北東部：赤崎



GL=3.0m

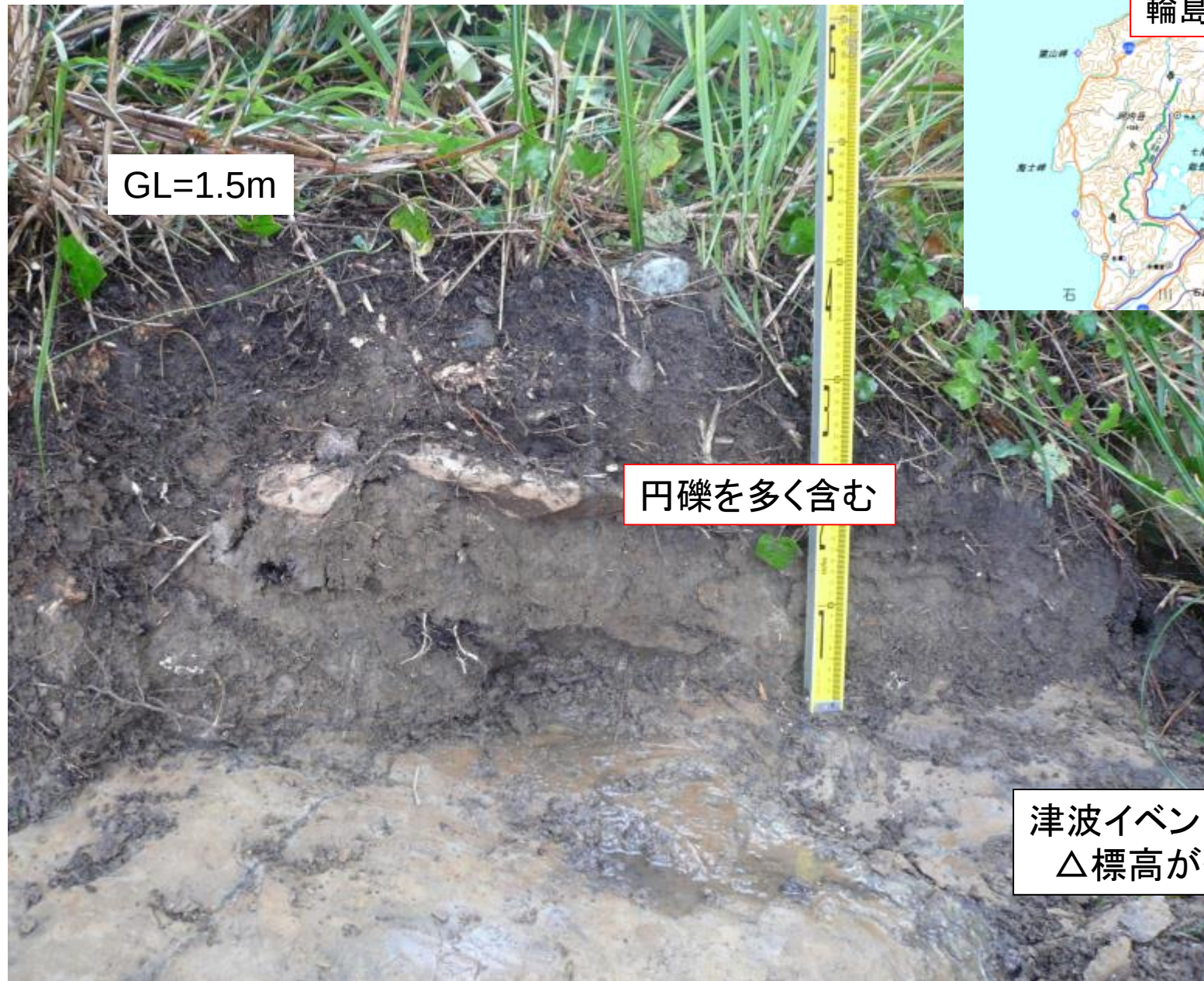
土壌

円礫を多く含む砂礫層

土壌(礫まじり)

津波イベントである可能性
△標高が低い

能登島：勝尾崎



富山湾 湾奥でのボーリング調査

イベント堆積物の認定
寄り回り波との差異

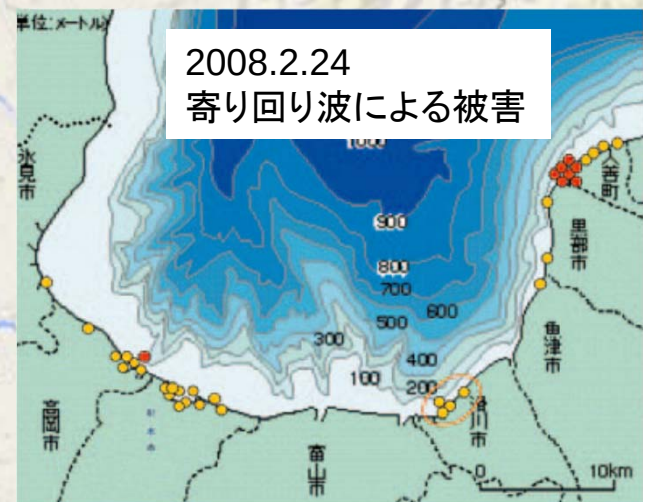
富山湾に面した潟湖
(泥質堆積物の分布域)
でのオールコアボーリング

氷見地域
旧十二町潟地区(4地点)

高岡地域
太田地区(2地点)

射水地域
旧放生津潟地区(2地点)
足洗潟地区(2地点)

黒部地域
生地地区(2地点)



富山・石川県内での津波堆積物調査(2014年度)

- 能登半島北部, 富山湾・湾奥でのボーリング調査
用地・数量確定, 11月末より着手
- 海岸露頭でのイベント堆積物の認定と年代
能登半島東岸, 北岸, 西岸
- 能登半島西岸でのボーリング調査(候補地の選定)
邑知潟, 河北潟, 加賀三湖(柴山潟)
6ka以降 ×, 河口閉塞

各地点におけるイベント堆積物の認定と年代
能登半島北部, 富山湾, 能登半島西部での共通イベントの認定